

平成 23 年 3 月 23 日

横浜市移動支援事業者 各位

健康福祉局障害福祉課生活支援係

移動支援事業における 3 月の支給量等の変更の扱いについて

平成 23 年 3 月 11 日の発災時に移動支援を利用されていた方が、外出先より帰宅困難となり、結果、長時間にわたりヘルパーと共に過ごしていたという報告があがっています。

上記の場合、利用者によっては 3 月のみ支給決定時間を超える可能性があります。しかし、システム上、事業者は支給決定時間を超えて請求することが出来ません。

つきましては、上記のような事態について支給量を一時的に増やすことはやむをえないと考えますので、該当の利用者が存在する場合は、担当区へ変更申請の手続きを行うよう利用者へ説明するとともに、区の担当者へ相談してください。

なお、請求時間の考え方については以下のとおりとなりますので、請求時にご留意ください。

【区への報告内容】

- ・ 11 日当日の状況および支給決定時間を超過する見込みのある旨報告
- ・ 具体的な超過時間数

※複数事業者契約の場合は事前に調整のうえで連絡をお願いいたします。

なお、区への報告のタイミングによっては、4 月請求時に反映できない場合があります。

その際には、5 月に請求を延期してくださいよう御理解ください。

【請 求 方 法】

3 月 11 日にサービス提供を開始し、帰宅困難により、翌 12 日に終了した場合について、移動支援は、原則として日を跨ぐ提供はできませんが、今回に限り、以下の取り扱いとします。

3 月 11 日の算定：開始時間から 12 日午前 0 時までの提供時間数

3 月 12 日の算定：12 日午前 0 時から終了時間までの提供時間数

※12 時間を越えた分も早朝夜間・深夜加算の請求が可能です。

例：3 月 11 日午前 10 時に提供を開始し、翌 12 日午前 10 時に帰宅した場合

3 月 11 日 開始 10：00～終了 24：00 提供時間 14 時間＋夜間加算 4 時間＋深夜加算 2 時間

3 月 12 日 開始 0：00～終了 10：00 提供時間 10 時間＋深夜加算 6 時＋早朝加算 2 時間

その他、やむを得ず緊急時にて対応したが、サービス提供内容に疑義のある場合には、お問い合わせください。

担当

健康福祉局障害福祉課生活支援係

係長：坪井 担当：阿部・奥村

TEL：671-2401 FAX：671-3566